

# 平成 22 年度（第 9 期）事業報告書

特定非営利活動法人 ノウハウ会

## I 事業期間

平成 22 年 1 月 1 日から平成 22 年 12 月 31 日まで

## II 事業の成果

今年度の当会活動を振り返ると、先ず自主事業として開拓し現在の事業活動の一端を担っている環境マネジメントシステムの企業への導入支援活動、更にその展開を図っての環境会計、マテリアルフローコスト、産業廃棄物管理、化学物質管理、CSR など多岐にわたるシステム導入支援即ち「環境経営システムの導入支援事業」を実施してきた。

次に過去 3 年間に亘って大阪府と協力して進めてきた一般社団法人 大阪府産業支援型 NPO 協議会との協働事業にも一定の軸足をおき、その背景にある OB 人材の方々の活動の場の開拓をも踏まえて協議会自身も自立した活動団体として事業展開を目指すべしとして、主に生産専門部会、営業専門部会を担当し、その活動に積極参加してきた。

更に現在、大きな社会問題となっている雇用問題解決の一助となるべく昨年度にプロジェクトチームを立ち上げたが、今年度は実務として緊急雇用安定助成事業ならびに基金訓練事業などで、当会の経営支援部会ならびに教育・訓練支援部会が中心となり政府から正式な教育機関としての認可を得て雇用問題及び教育・訓練問題への支援実績を積上げて来た。

一方、現役時に技術者として蓄積されてきた貴重な技術ノウハウは、更にそれを活用し、そして伝承していくことこそ技術者としての使命であるとの認識からその活動の場として「ノウハウ会テクノフェローズ」の編成とその組織化を図り、今年 9 月からその活動をスタートさせた。

今年度の活動結果を総括すると会員諸氏の努力により、下記実施結果が確認され、期初の活動計画を大きく上回っての事業活動の達成となった。

次年度以降も今年度の結果を継続し、活動内容の深耕を計るとともに、更に新たな活動の創出とより幅広い活動の場の開拓に向けて努力していきたい。

### Ⅲ 事業の実施状況

#### 1. 非営利活動に関する事業

##### (1) 研鑽部会の活動

会員相互交流に関しては、年一回の歴史史跡めぐり「春の散策会・西国街道 PART IV」を4月実施し、さらに定期的交流会として運営会議、環境グループ討議・研究会、緊急雇用安定対策会議、あつまろう会などを各月ごとに定期・不定期に実施して、会員自主研鑽の場と会員間のコミュニケーションの場の提供を図ってきた。

##### (2) 広報部会の活動

今年度の活動としては主に、ノウハウ会ホームページの全面的な見直しを行なった。またパンフレットの新たな作成、及び基金訓練事業などへのリーフレットの作成・配布など積極的な展開を図り、NPO法人ノウハウ会活動のPRに努めてきた。

##### (3) 事業創出部会の活動

技術の支援集団「ノウハウ会テクノフェローズ」は、年初より計画に着手し、9月に技術の専門家集団として発足する事ができ、本格的な活動に入った。

また知財関連事業の一環として年末に知財グループによる知財セミナー開催計画が立案され、その実施に向けての活動が展開されている。

【収入】 0円

【支出】 253,000円

##### (4) 環境支援部会

###### ① 環境経営マネジメントシステム「エコステージ」の普及

今年度は、システム導入依頼のあった8企業に対し、環境経営システム「エコステージ」のシステムⅠ～システムⅡ～システムⅢへのステップアップ及び、定期評価、更新評価などの導入支援とフォローアップ支援を実施した。

###### ② 「環境会計」の取り組み支援

その他の環境関連事業活動として、環境マネジメントシステム導入企業への「環境会計」の導入指導を実施した。

【収入】 2,402,000円

【支出】 1,930,000円

##### (5) 経営・技術支援部会

###### ① 雇用安定助成コンサル支援

雇用安定助成手続支援相談依頼を受け、13社への説明・コンサル支援を実施した。

###### ② 企業からの経営支援依頼への対応

販路開拓、経営革新、事業体質強化などの経営支援依頼12社への対応を実施した。

【収入】 4,897,000円

【支 出】 4,587,000 円

(6) 教育・訓練支援部会

- ① 政府の雇用対策としての緊急雇用安定事業及び基金訓練事業の教育機関としての認可を得て、ノウハウ会研修センター及び泉大津支部訓練教室などを開校し、雇用促進のためのスキルアップ教育事業に参画した。

【収 入】 4,831,000 円

【支 出】 4,436,000 円

#### IV 会議開催関連事項

##### 1. 平成 21 年度通常総会

- ・開催日時・場所：平成 22 年 2 月 15 日（月） ホテル京阪天満橋 2 階会議室
- ・正会員現在数：20 名 出席者数：11 名 委任状出席者数：7 名 欠席者数：2 名
- ・議案：
  - (1) 平成 21 年度事業報告ならびに収支決算報告の件
  - (2) 役員人事の件
  - (3) 平成 22 年度事業計画および予算計画報告の件

##### 2. 平成 22 年度理事会

・第 1 回理事会

開催日時・場所：平成 22 年 4 月 30 日午後 1：30～ノウハウ会事務所

◆審議事項：

- (1) 諸規程の見直しの件
- (2) 事業運営体制制定の件
- (3) 「緊急人材育成支援事業」参画の件

◆報告事項

- (1) ノウハウ会テクノフェローズ編成状況
- (2) HP リニューアル、パンフレットなど作成状況
- (3) 大阪府産業支援型 NPO 協議会との連携事業内容について

##### 3. 平成 22 年度開催運営会議

・第 1 回運営会議

開催日時・場所：平成 21 年 2 月 15 日（月） 京阪ホテル 2 階会議室

◆審議事項：

- (1) 交通費、講師謝金の内規の件（事務局）
- (2) 知財管理技能検定支援事業化の件（教育訓練支援部会）
- (3) 大阪府産業支援型 NPO 協議会の営業専門部会、生産専門部会への参加の件

◆報告事項：

- (1) 平成 21 年度通常総会議決事項の報告
- (2) 平成 21 年度税務申告事項の報告
- (3) 平成 21 年度環境支援活動、教育・訓練活動の実施計画の報告
- (4) 平成 22 年度事業計画、予算計画についての報告

・第 2 回運営会議

開催日時・場所：平成 22 年 4 月 15 日（木）1：30～4：30 ノウハウ会事務所

◆審議事項：

- (1) 基金訓練事業への本格参加の件（教育・訓練部会）
- (2) 定年退職準備・介護支援事業の件（同上）
- (3) ホームページリニューアルの件（広報部会）
- (4) おおさか地域創造ファンド中央地域支援事業の件（新事業部会）

◆報告事項：

- (1) 内部研鑽会 4 件の講師、実施内容及びスケジュール（研鑽部会）
- (2) 項例の春の散策会「西国街道 PARTIV」実施結果について（同上）
- (3) 環境支援部会活動状況報告
- (4) 経営支援部会活動状況報告
- (5) ノウハウ会テクノフェローズ編成状況報告（事務局）
- (6) 大阪府産業支援型 NPO 協議会との協働活動状況報告（経営支援部会）

・第 3 回運営会議

開催日時・場所：平成 22 年 6 月 15 日（火）1：30～ ノウハウ会事務所

◆報告・協議事項：

- (1) 「緊急人材育成支援事業」の推進状況（教育・訓練支援部会）
- (2) 「エコ検定」講座開設準備状況（環境支援部会）
- (3) ノウハウ会テクノフェローズ編成・組織化推進状況（事務局）
- (4) HP 見直し状況（広報部会）
- (5) 泉大津活動状況（泉大津支部）
- (6) 「緊急雇用安定助成事業」の推進状況（経営支援部会）
- (7) 環境支援事業推進状況

・第 4 回運営会議

開催日時・場所：平成 22 年 8 月 19 日（木）午後 1：30～ノウハウ会研修センター

◆報告・協議事項

- (1) 基金訓練事業「パソコン基礎・総務科」8 月開校、実施状況（教育訓練部会）
- (2) 同上 11 月開校事業の準備調整（同上）
- (3) エコ分野、知財分野の基金訓練事業への参画検討（環境支援部会）

・第5回運営会議

開催日時：平成22年10月15日 午後1:30～ ノウハウ会事務所

◆報告・協議事項

- (1) 各事業部会からの事業推進状況の報告（各部会）
- (2) 銀行関連企業支援事業状況の報告（経営支援部会）
- (3) 8月開校基金訓練事業推進状況の報告（教育訓練支援部会）
- (4) 11月開校基金訓練事業申請状況の報告（同上）
- (5) 「外食イノベーションシステム内容」について（同上）
- (6) 知財グループからの「セミナー企画」提案（新事業創出部会）
- (7) 22年度事業予算の推進概況（事務局）

以上